

2019年度 事業報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

I 会務関係

1 会員数に関すること

会員の種別	2019年4月1日	2020年3月31日	増減	
正会員	27人	22人	-5人	
賛助会員	個人	48人	53人	5人
	団体・法人	16体	16団体	
計	75人	75人		
	16団体	16団体		

2 役員に関すること

(2019年6月12日現在)

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	眞子 義秋		
副理事長	眞保 和彦	副理事長	永田 正
理事	加藤 博章	理事	土屋 直子
理事	水元 明美	理事	松浦 雅江
理事	遠藤みさ子	理事	窪谷 容子
監事	白鳥 裕子	監事	若月 容子

3 会議に関すること

(1) 総会

通常総会 令和元年6月11日(火)

【審議事項】

- 第1号議案 平成30年度 事業報告について
- 第2号議案 平成30年度 活動計算書について
- 第3号議案 監査報告について

【報告事項】

- 第1号報告 2019年度 当初予算について
- 第2号報告 2019年度 事業計画について

(2) 理事会

第1回 令和元年6月11日(火)

【審議事項】

- 第1号議案 平成30年度 事業報告について
- 第2号議案 平成30年度 活動計算書について
- 第3号議案 監査報告について

第2回 令和元年7月24日（火）

【審議事項】

第1号議案 2019年度第1次補正予算（案）について

【報告事項】

第1号報告 第52回社会貢献者表彰受賞決定及び表彰式典について

第3回 令和2年1月30日（木）

【審議事項】

第1号議案 2019年度第2次補正予算について

第4回 平成31年3月29日（金）

【審議事項】

第1号議案 令和2年度事業計画案について

第2号議案 令和2年度当初予算案について

【報告事項】

第1号報告 自立スタート援助事業支給対象者の決定について

第2号報告 令和2年度人事異動について

（3）正副理事長会

第1回 令和元年6月3日（月）

【検討事項】

（1） 理事会、通常総会への提出案件等について

第2回 令和元年7月16日（火）

【検討事項】

（1） 2019年度第1次補正予算案について

（2） 社会貢献者表彰受賞決定及び表彰式典について

第3回 令和2年1月27日（月）

【検討事項】

（1） 2019年度第2次補正予算について

第4回 令和2年3月23日（月）

【検討事項】

（1） 令和2年度事業計画（案）について

（2） 令和2年度当初予算（案）について

- (3) 自立スタート援助事業支給対象者の決定について
- (4) 人事異動について

II 事業報告

【委託事業】

1 里親制度等普及促進事業

里親相談から認定登録までの事務

- (1) 一般市民からの電話相談及び面接対応
里親制度に関する問合せ件数 41 件
- (2) 里親認定事務の補助
里親登録に関する面接・相談件数 60 件
- (3) 家庭訪問調査 12 件
- (4) 調査票作成 9 件
- (5) 児童処遇審査部会への出席
令和元年 6 月 26 日、元年 9 月 11 日、令和 2 年 3 月 4 日
- (6) 新規登録里親数 10 組 18 名(養育里親・養子縁組里親ダブル登録者 6 組 12 名)

普及啓発事務

(1) 里親月間記念事業

① 記念講演会

□ 講演会

日 時：令和元年 10 月 20 日（日）

場 所：アイセル 2 1

内 容：基調講演会 「幸せのカタチ ～本当の親子 本物の親子～」

講 師：原田 亜弥子 氏（SBS 静岡放送アナウンサー）

参加者：118 名（里親・福祉関係者・一般市民）

□ 里親制度説明会：講演会閉会後に実施 相談者：5 名

② 一日里親体験会

内 容：里親希望者及び新規認定里親が児童養護施設入所児童とふれあうことで一日里親体験をした。養育中の里親が里子とともに参加し、里親家庭のモデルとなった。

日 時：令和元年 11 月 2 日（土）

場 所：みかん狩り（庵原）、都市山村交流センター「安倍ごころ」

参加者：一般市民 2 名、静岡ホーム児童 11 名、里親 17 名、里子・実子 5 名、児童相談所・静岡ホーム・センター職員 11 名

(2) 一般市民への啓発活動

① 里親相談コーナー

日 時：令和元年10月8日（火）

場 所：静岡・葵区役所 新館ホール等

内 容：区役所玄関ホール等に「里親制度説明・相談」ブースを開設し、一般市民からの相談に答えたり、チラシを配布し、理解と関心を深めてもらったりして新規里親の開拓を行った。

② One love キャンペーンでのチラシ配布

日 時：令和元年10月4日（金）

場 所：呉服町通り

内 容：NPO法人日本子ども支援協会の呼びかけに呼応して静岡市里親会が実施する「全国一斉里親制度啓発 One love キャンペーン」に協力し、街頭でチラシ配布。

③ 出前講座

年月日	場 所	普及先	従事者	参加者数
R1. 5. 21	東部生涯学習センター	思春期子育て講座	センター	20名
R1. 6. 18	エスパティオ	静岡県宅建協会	里親、センター	25名
R1. 10. 1	俵 IVF クリニック	俵 IVF クリニック	センター	5名
R1. 11. 5	奈良県里親会	奈良県里親関係者	センター	50名
R1. 11. 18	クーポール会館	駿河区民児協理事会	里親、センター	30名
R1. 11. 29	静岡県立短期大学	短期大学生	里親、センター	50名
R1. 12. 11	静岡大学	大学生	里親、センター	120名
R2. 1. 28	岡生涯学習交流館	一般市民	里親、センター	20名
R2. 2. 13	駒越生涯学習交流館	一般市民	センター	10名
合 計				330名

④ 里親制度説明会

【駿河区】

日 時：令和元年7月6日（土）
 場 所：健康文化交流館「来てこ」
 参加者：里親に関心のある市民・・・3組4人
 内 容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育のはじめ

【葵区】

日 時：令和元年12月7日（土）
 場 所：ふしみや貸会議室905号室
 参加者：里親に関心のある市民・・・8組10人
 内 容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育のはじめ

【清水区】

日 時：令和2年2月8日（土）
 場 所：清水区役所 3階 303号室
 参加者：里親に関心のある市民・・・6組11人
 内 容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育のはじめ

⑤ 普及啓発協力依頼

依頼先	依頼内容
静岡市生涯学習センター（11館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
静岡市生涯学習交流館（21館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
静岡市保健福祉センター（9センター）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
しずてつストア（17館）	1館10枚ずつチラシ設置依頼
J A しみず（7館）	1館1枚ずつチラシの掲載依頼
J A しずおか（5館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
アピタ静岡店（1館）	20枚チラシ設置依頼
ユーコーポ（6館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
食鮮館（9館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
M a m（9館）	1館20枚ずつチラシ設置依頼
静岡市駿河区民児協	チラシ350枚配布依頼
静岡市清水区民児協	チラシ420枚配布依頼
計	2,670枚

※ 今年度は、特に、スーパーマーケット各館へチラシの設置を依頼した。

⑥ 自らの媒体を使った情報発信

i. ホームページ

ii. 紙媒体

ア なでしこ号の発行（年4回発行）

イパンフレット、チラシ、ポスターの配布

「里親リーフレット」	455部
「里親家庭支援センター業務について」	150部
「月間記念講演会」	3,278枚
「里親出前講座依頼」	2,366枚
「里親になりませんか」	870枚
「新しい家族の提案」	24,500枚
「一日里親体験会」	240枚

⑦ マスメディアを介しての情報発信

i. 新聞

静岡新聞 令和元年10月21日（朝） 令和2年1月30日（朝）
令和2年2月10日（朝）

毎日新聞 令和2年1月27日（夕） 令和2年3月6日（朝）

朝日新聞 令和2年2月17日（朝）

ii. テレビ

SBSテレビ「sole いいね」 令和元年11月5日（火）

NHKスペシャル「令和家族 幸せを探す人たち」 令和元年12月28日（土）

iii. ラジオ

SBSラジオ「樹根爛漫」 令和元年10月19日（土）

里親研修

（1）養育里親研修の実施

① 新規登録時

i 基礎研修

・初期面接：延べ105名

・DVD研修：24名 施設講義（乳児院）：28名

ii 登録前研修

・静岡乳児院：実習17名 静岡ホーム：実習17名、講義18名

・里親の体験談：29名

・登録前研修 7月12日：4名参加、1月24日：8名参加

② 登録更新時

i 更新研修

・講義

6月27日：10名参加、1月24日：5名参加

・実習 静岡乳児院：2名 静岡ホーム：0名

③ 乳児受託前実習

静岡乳児院 1名 (30時間)

里親宅 3名 (30時間)

(2) 専門里親研修の実施

① 登録前研修

受講者：0名

② 更新研修

対象者：更新専門里親：3名

実施：母子愛育会にて(2日間の日程で事例検討・演習・講義)

9月と12月に実施

③ 専門里親任意研修

令和元年 6月28,29日 全国里親会研修会：1名

令和元年 7月18日 社会的養護にかかわる養育者研修会：5名

令和元年 10月4日 里親制度研修講座：2名

令和元年 11月9日 児童虐待防止静岡の集い：3名

令和元年 11月23日 子どもの表れから理解する見立てと養育：1名

令和元年 1月25日 女性リーダーセミナー：1名

(3) 養子縁組里親

① 新規登録時

i. 新規登録者

令和元年 6月16日：2名 令和元年 6月18日：2名

令和元年 8月6日：6名 令和2年 2月6日：8名

ii. 認定済み養育里親

令和元年 8月6日：4名 令和2年 2月6日：1名

2 里親トレーニング

(1) 未受託里親のためのフォローアップ研修

概要	内容	2019年度
未受託里親等を対象に、受託の準備としてグループワークや実習、関係機関への見学等、実践的な研修を行う。	① 里親宅への訪問	12件
	② 春日保育園等保育参加	3名
	③ 保健福祉センター見学	2名
	④ プレ・レスパイトケアを利用した養育体験	里親1世帯、児童1名
	⑤ レスパイトケアを利用した養育体験	里親1世帯、児童1名
	⑥ 里親宅における実習	2名
	⑦ 静岡乳児院ボランティア体験	42名
	⑧ 子育て支援センターの見学	3名

(2) 里親スタート研修

- ねらい：受託前に、グループワークを通じて「自分を知る」「親の役割とは」「子どもとのかかわり」等について学ぶ。
- 日 程：令和元年6月19日（水）、7月3日（水）、7月17日（水）
- 会 場：少年の家
- 講 師：静岡県立大学短期大学部准教授 松平千佳氏
- 参加者：里親11名 センター2名 （のべ39名）

(3) 「安心感の輪」研修

- ねらい：アタッチメントに焦点づけた親子関係支援プログラム。分かり易い映像や図表を盛り込んだDVDを見ながら、子どもの欲求やそれへの対応についてグループワークを通じて考え、学ぶ。
- 日 程：令和2年1月30日（水）、2月6日（木）、2月13日（木）、
2月20日（木）、
※中止：2月27日（木）、3月5日（木）
- 講 師：静岡福祉大学講師 上野永子氏
- 参加者：7名（のべ26名）

(4) 養育スキルアップ研修

- 里親の養育技術及び里親相談員の支援技術向上を目的として、テーマ別の研修等を企画し、年8回の研修を実施した。

内容	2019年度
養育上の4つの課題 「発達と障害」 「子どもの権利」 「思春期の子ども」 「里親の癒しと リフレッシュ」	養育スキルアップ研修① 子どもの発達と家族 静岡福祉大学准教授 上野永子氏 日時：5/12（日）会場：アイセル21 参加者：85名
	養育スキルアップ研修② 保護者のための特別支援教育講演会 障害児成長支援協会会長 山内康彦氏 日時：6/22（土）会場：RSTビル 参加者：14名
	養育スキルアップ研修③ 思春期のこども「思春期の特性と課題」 かつばらば編集室 川嶋多美子氏 日時：7/2（火）会場：少年の家 参加者：12名
	養育スキルアップ研修④ 思春期のこども「思春期の特性と課題」 かつばらば編集室 川嶋多美子氏 日時：7/8（月）会場：少年の家 参加者：12名
	養育スキルアップ研修⑤ 子どもの権利「真実告知体験談と演習」 発表者：白鳥裕子、眞保葉子、高松久乃 日時：9/10（火）会場：少年の家 参加者：18名
	養育スキルアップ研修⑥ 発達と障害「発達・障害の理解と支援」 日時：10/10（火）会場：少年の家 参加者：22名
	養育スキルアップ研修⑦ 子どもの権利2「ライフストーリーワークについて」 三重県北勢児童相談所 山本智佳央 日時：11/16（土）会場：アイセル21 参加者：29名

(5) CCPの実施（キャリア・カウンセリング・プロジェクト）

子どもに自立するために必要な生活スキルや社会的スキルを習得させるだけでなく、心理学的な手法を用いて大人になる楽しさや喜びを感じながら自らの生き方や将来を思い描く体験を提供するとともに、自立に向けた里親子の関係改善にも働きかけるプロジェクトを実施する。

① 期日・内容：

- (1回目 7月6日（土）「クッキング」)
- 2回目 7月30日（火）「お仕事調査隊結成式」
- (3回目 8月2日（金）「お仕事調査旅行計画」)
- 4回目 8月9日（金）「お仕事調査計画の完成と発表」
- 5回目 10月5日（金）「お仕事調査旅行」
- 6回目 1月29日（金）「CCP プラス」

- ② 講師：静岡大学准教授 井出智博氏（臨床心理士）
- ③ 対象者：特別支援学校・特別支援教室で学ぶ子どもと里親7組
- ④ 参加者数：児童のべ120名

CCPの効果

【子どもの特性に配慮した内容】

- 子ども達に分かりやすく、イメージできるように体験型のCCPとした。
- 興味が持てるように、お仕事調査隊としてのCCPとした。
- CCPの運営を円滑にできるよう、参加する子ども同士、子どもとサポートする大学生との交流の場として、里親会がCCPの始まる前に、クッキングを開催した。
- 子どもの自主性を伸ばすことができるよう、子どもが見学会場までのバスでの往復、飲食店で食事体験を盛り込んだ。
- 人と親しくなるのに時間がかかる子どもたちが、CCPの第1回目から楽しく、和気あいあいと開催できた。
- お仕事調査では、自分の関心のある仕事を真剣に聞くことができ、その発表の日には、それぞれの子どもがしっかりと自分の言葉で発表できた。
- それぞれの子どもが仕事に興味を持つ子どもが増えた。
- ペアの学生との触れ合いを楽しみにしていた。

【里親にとって】

- 子どもの自立に大きな不安を持っていた里親が子どもがCCPを通して変わっていくことに関心していた。
- 子どもがやりたいと思ったことを実現できるように支えたいとか、子どもがハンディーがあるということで先回りをしていたが子ども同士で成長し合う力、可能性を信じたいという発言に代わってきた。
- 親子で、CCPの内容について会話する機会が増えた。
- 里親からの要望で、就労継続支援A型事業所とグループホームを里親だけで見学し、子ども達の自立について具体的にイメージすることができた。

3 里親訪問等支援事業

(1) 里親等への訪問等支援事業

① 里親相談員による訪問等支援事業

里親相談員 13 名を配置し、里親及び里子への支援を行う。

- ・相談員による訪問等による相談、支援 のべ 115 件
- ・相談員会議開催 年 9 回
- ・相談員研修
 - ア 「傾聴」 5 回
 - 2 チームに分かれての研修
 - イ ピカジップチーム
 - 事例検討法「ピカジップ (PCAGIP)」 4 回
 - 講師：心理士 根本 英行 氏
 - ウ 傾聴チーム 4 回

② 職員による新規里親家庭等訪問支援事業

新規受託里親や一時保護里親への家庭訪問による養育相談・養育指導等の支援
対 象：17 家庭（児童数 17 名）

訪問等による相談、支援 延べ 25 件

内 容：新規受託の日から 2 ヶ月間は 2 週間に 1 回程度、委託 2 年後までは毎月ないし、2 か月に 1 回程度、一時保護受託里親については 2 週間に 1 回程度の訪問。そのほか養育が不安定になった時などは、状況に応じて訪問支援を行う。

③ 職員による随時訪問支援事業

推進員・支援員による訪問相談・支援 167 件

④ ばあばんち

月齢に応じたおもちゃや絵本等を通して、子どもの特性や発達をみながら、その子の“好きなもの”を見付けたり、乳幼児期に大切な子どもとの関わり方（あそび、しつけ、言葉かけ）などについて助言・指導するとともに、養育中の里親の休息や交流の場を提供する。

開催日時：火曜日午前 10 時～12 時

開催回数：6 回

開催場所：土屋里親宅

対 象 者：乳幼児を養育中の里親子、未受託里親

ば あ ば：プラチナ里親相談員（元保育士で、里親相談員として長年従事してきたベテラン里親）

報告方法：相談員会議にて、当月分の報告書を提出。

(2) 里親等による相互交流事業

① 里親サロン開催

里親が集い、里親の養育技術の向上を図るとともに、里親の精神的負担軽減を図る。

5/6 回（2/26 日 中止） のべ参加人数 113 名

② ちびっこサロン開催

里親・乳幼児里子・未受託里親、場合によっては里親希望者が集い、養育についての情報交換や里子同士の交流を図る。また、乳幼児特有の養育不安や精神的負担軽減を図る。

5 回／年 延べ参加人数 84 名

③ 里親・ちびっこ合同サロン開催

夏のキャンプ、クリスマス会、新年餅つき大会を合同で開催し、里親子が季節の行事を通じて親睦を深め、情報交換や相互相談などによって負担軽減や孤立防止を図る。

4回/年 延べ参加人数 247名

④ ボランティア活動保険

対 象：里親サロン、ちびっこサロン及び合同サロンに参加する里親子及び里親ボランティア 427件

(3) レスパイト・ケアの取次

① レスパイト・ケアの実施に関する調整

対象児童 29名、里親 26組 延べ 91日

(4) 養育援助事業

○ 養育中の里親に対し、登録援助者が家事援助、養育支援を行う。

対象児童 17名 里親 16組 のべ 26件

5 その他事業

(1) 里親賠償責任保険事業

○ 里親賠償責任保険の加入・脱退・給付に係わる事務を行う。

対象：登録里親の内、養育里親として受託している者

里親家庭 51世帯（児童 73名）加入

*「12歳以上特約」 35名分加入

里親委託（措置・解除）の手続き 53件

短期里親（ショートルフラン・レスパイト・ケア）の手続き 76件

(2) 子どもの家庭養育推進官民協議会との連携

全国の自治体や民間団体と連携しすべての子どもたちが幸福で愛情豊かな理解ある家庭環境の下で成長できる社会を目指して、里親制度の普及・啓発などに取り組んでいく。

① 総会 日時：令和元年5月30日(木)午後1時30分から4時

場所：東京都港区赤坂日本財団ビル2階

② 研修会 日時：令和元年11月23日(土)午前10時30分から午後4時20分

場所：東京都港区赤坂日本財団ビル2階会議室

内容：シンポジウム、各団体間の意見交換会

4 里親委託推進等事業

(1) 里親とのマッチング

内 容：新規委託（一時保護を含む）に関するマッチング・面会・交流等

- ・新規委託児童数 16名
- ・里親からの相談、連絡調整
- ・児相とのケース会議、連絡調整
- ・措置解除児童 18名
- ・一時保護委託 8件
- ・一時保護委託解除児童 4名
- ・ケースワーク補助（面接・訪問・送迎等）

（2）ショート・ルフラン里親事業の実施

①ショート・ルフランの実施に関するマッチング調整、報告書受理、謝金支払等
静岡ホーム 対象児童 10名（里親7組） 延べ222日

（3）自立支援計画の作成

里親へ委託された子どもの養育の内容や自立に向けた支援内容等を記載した自立支援計画の作成・定期的な見直しを行うとともに、その支援を行う。

新規計画作成 6件

定期的な見直し12件

（4）静岡ホーム、静岡乳児院と里親との意見交換会の開催

① 静岡乳児院懇談会

- 日時：令和元年9月2日（月）
- 内容：「当時乳児院に居た子どもの様子や、その後里親委託になった子どもの様子を語り合い、成長を喜び合う」
- 参加者：11名

② 静岡ホーム懇談会

- 日時：令和元年11月14日（木）
- 内容：「よりよい自立に向けて」
- 参加者：14名

（5）里親委託等推進委員会の開催

委員：静岡福祉大学教授、静岡ホーム施設長、静岡乳児院院長、静岡市里親会会長、静岡市里親支援センター理事長、静岡済生会総合病院産科病棟師長、静岡市子ども家庭課長、静岡市児童相談所長 8名

第1回開催

日 時：令和元年7月17日（水）

協議事項：① 里親委託実施の状況

② 「都道府県社会的養育推進計画」策定に係る対応について

報告事項：① 平成 30 年度 里親家庭支援業務の実施報告
第 2 回開催

日 時：令和 2 年 3 月 10 日（火）

協議事項：① 里親委託実施の状況

② 令和 2 年度事業計画（取組）

「静岡県社会的養育推進計画」の概要について

報告事項：① 2019 年度 里親家庭支援業務の実施状況について（中間報告）

【 センター自主事業 】

1 自立支援事業

（1）大学等修学支援奨学金等給付事業

内 容：専門学校等で修学する里子に奨学金等を支給

対象者：4 名（12 月まで 4 人、1 月以降 3 人）

給付額の増額：当該寄付者の要望により、平成 30 年度から奨学金に加え、社会的教養の習得のため、「教養娯楽費」が増額となった。

（2）社会的自立スタート援助事業

趣 旨：里親委託の措置等解除又は地方自治体が実施する委託契約が終了となった後、始まる社会生活を安定して営んでいけるよう、住まいの確保等の支度金の一部について、助成する。

内 容：対象者 1 人につき、600,000 円を支給。

対象数：2 名

（3）里子自立相談援助事業

措置解除等後の元里親による各種相談援助、自立支援

内 容：社会生活に困難を抱える元里子（措置解除等後 2 5 歳を限度に 5 年以内）

を対象に、元里親が生活習慣や社会常識の習得、学業・就労・人間関係等についての相談援助を行い、円滑な自立に向けた支援をする。

対象者：元里子 2 名

（4）お仕事フェスタ開催

主 催 児童家庭支援センターはるかぜ

協 力 静岡県中部地区里親会、静岡市里親会、静岡市里親家庭支援センター、児童養護施設春風寮、児童養護施設静岡ホーム、静岡大学井出研究所

日 時 令和元年 8 月 2 日（金）8:30～14:30

場 所 焼津市和田地域交流センター「わかしお」

参加児童 36 名（うち、静岡市の子どもは 13 名）

ライフワーカー 13 名

内 容

参加した子ども達は会場に設置された13のブースで、ライフワーカーが語ってくれる仕事の話をお各20分程で数か所まわった。

成 果

- ・自分が悩んでいる職業について話を聞くことができてよかった。
- ・仕事の体験ができて、より働くことについて考えることができた。
- ・もう一度自分の将来について考えるきっかけとなった。
- ・明日から「報告・好かれる・お礼を言う」ということをしっかり心掛けたい。

2 里親支援強化事業

(1) フォスタリングチェンジ・プログラムの実施

ファシリテーター：静岡福祉大学 子ども学科 准教授 上野永子 氏
里親家庭支援センター 佐野多恵子氏、トマジ里絵氏

受講者： 幼児から小学校中学年の里子を養育している6名
(1名諸事情により途中から辞退)

2018年度生4名がオブザーバーとして参加(当番制)

会 場： 静岡市郊外のログハウス(静岡市里親所有)

研修プログラム

- ① 家庭訪問又は来所面接(原則として訪問)
- ② 本研修：令和元年5月10日～令和元年7月19日9時30～12時30分
1回/週 全12回開催(最終日に2回分実施)
- ③ フォローアップ研修
第1回 令和元年 10月 4日(金) 10時～13時
第2回 令和2年 1月24日(金) 10時～13時

成 果

- ① 出席率：95%
- ② 効 果：子どもの実年齢にとらわれず、知的理解や里母子関係に添ったアセスメントを行ったことで十分に効果が表れ、母子関係においても目に見える形で改善が見られた。

(2) 臨床心理士による心理相談

被相談者： 静岡福祉大学 子ども学科 講師(臨床心理士) 上野永子氏

日 程： 令和元年 8月8日(木)、8月22日(金)、9月6日(金)、
9月19日(木)、10月18日(金)、10月25日(金)、
11月8日(金)、11月22日(金)、12月13日(金)、
12月27日(金)、
令和2年 1月10日(金)、1月31日(金)、2月14日(金)、
2月21日(金)、2月27日(木)、3月6日(金) 3月27日

相談回数： 30回

対象者： 延べ31名